

はじめに

「好きなアーティストの曲をじょうずに歌いたい」

「音楽の授業で、もっとうまく歌いたい」

そんなふう思ったことはありませんか。

でも、実際に歌ってみると、「思ったように声が出ない」

「音程がずれている」「自分の声に変な声に聞こえる」と感じてしまい、

歌うことに消極的になってしまったことはないでしょうか。

この本では、ミックスボイス、ハモリ、ビブラートなど、

これまでより実践的な歌い方を紹介しています。

さらにレベルの高い技術を習得して、

ゆたかな歌の表現ができることを目指します。

歌が好き、歌うことが楽しいという気持ちを大切に、

この本を通じて、思いのままに歌えるようになりましょう。

も く じ

もっと歌がうまくなる。



レベル③ ミックスボイスを出そう ほか

講師：大山桂佑
（日本工学院ミュージック
カレッジ講師）

はじめに 2

音域の幅を広げよう 4

地声と裏声 6

裏声を出してみよう 8

チェストボイスとヘッドボイスを身につけよう 10

ミックスボイスを練習しよう 12

課題曲① 空も飛べるはず／スピッツ 16

課題曲② カブトムシ／aiko 18

ミックスボイスがうまく出せないとき 20

友だちといっしょに歌おう 22

いろいろなテクニックを身につけよう 24

いろいろな歌をじょうずに歌いたい 34

この本のまとめ 38

二次元コードについて

本書内の「動画で確認！」にある二次元コードから、実践動画を視聴できます。

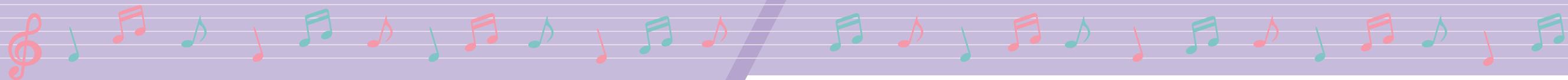
※図書館や学校で借りた方も自由にご利用いただけます。

※動画のURLの無断転載を禁止します。

※YouTubeを利用しています。YouTubeを再生できる環境でお使いください。

※動画の公開は予告なく終了する場合がございます。





うらごえ 裏声を出してみよう

うらごえ 裏声を出すには？

みなさんの中には、裏声を出そうと思ってもうまく出せない人もいます。裏声がうまく出せないのは、今まで裏声を出していなかったために、裏声を出すための筋肉が活性化されておらず、うまく筋肉を使うことができていないからです。

最初はかすれた声や鼻にかかったような声になってもかまわないので、自

分が発声しやすい音で裏声を出し続けてみましょう。このとき、喉をいためないように注意してください。慣れてきたら、いろいろな音や言葉で裏声を出せるように練習してみましょう。

裏声がちゃんと出せているかどうかは、スマートフォンのボイスレコーダーなどのアプリを使って、自分の声を録音して確かめるようにしましょう。

アドバイス

舌やあご、首や肩の力をぬいて、たくさん裏声を出してみましょう。そうすれば、裏声を出すことに体が慣れていきます。



うらごえ 裏声を出す練習をしよう

どうしても裏声が出せないという人は、次の方法を試してみましょう。何回か練習をするうちに、だんだんと出せるようになっていきます。

① ハミングをしよう

まずは準備運動としてハミングをします。喉にかかっている力みを取り、喉をリラックスさせます。慣れてきたらハミングで、低音から高音まで出してみましょう。

② 声まねをしよう

ミッキーマウスの声や、アニメ『サザエさん』で声優の故・貴家堂子さんが演じていた「タラちゃん」の声は裏声で発声されているので、よく声を聞いて、声まねをしてみましょう。裏声を出す感覚をつかむことができます。



動画で確認!

男性のハミング



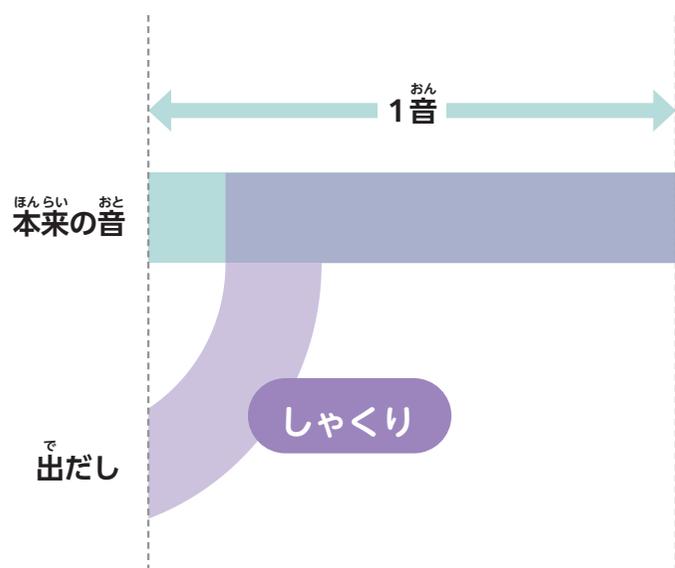
女性のハミング



いろいろなテクニックを身につけよう

しゃくり

しゃくりとは



出そうとしている音よりも低い音を出してから本来の音にすることを「しゃくり」といい、下から上に息を吸い上げるようにして歌います。
歌い方のクセとして自然にしゃくりになっている人もいますが、意識してしゃくりを取り入れることで歌声は大きく変わります。

しゃくりを取り入れると……

しゃくりを取り入れることで、曲のやさしさや深みを表現することができます。また、歌詞の強調したい部分や、メッセージがこめられたところが伝えやすくなります。

しかし、何度もしゃくりをしすぎると、くどく聞こえる場合があるので、適度に入れるようにしましょう。

しゃくり上げる
みたいだから
「しゃくり」なのね



しゃくりを練習しよう

空も飛べるはず／スピッツ

♩ = 112

おさないびねつをー さげられないままー
かみさまのーかげーをおそれて

ポイント

- ★母音を意識すると、しゃくりを入れやすくなります。
- ★基本の音程がとれていなければ、低い音程から正しい音程に上げるしゃくりはできません。まずは、基本の音程をとることを大切にしましょう。
- ★しゃくりの音の上げ幅はさまざまなので、じょじょに幅を広げて練習しましょう。

しゃくりをじょうずに
取り入れているプロの
歌手のまねを
してみよう!



動画で確認!

